

PM2.5除去試験

試験結果報告書

No.220S-1041
令和2年6月8日

株式会社 Onedum 殿

遠赤外線応用研究会
〒542-0081大阪市中央区南船場4-9-11

試験項目 PM2.5除去性能試験

試験試料 Air Design Card (シート)

試験条件 1) 試験日時 令和2年6月4日
2) 測定機器 DYDOS CORPORATION製 DC110プロB型

試験方法 60L (50cm×40cm×30cm) のボックス内に約60,000個/cc濃度のPM2.5微小粒子状物質を入れ、時間経過による濃度を測定し、空試験結果とする。次に、Air Design Card (シート) をボックス内の中心に配置し、上記濃度のPM2.5微小粒子状物質を入れ、時間経過による濃度を測定し、比較検証する。
なお、表示の数値としては初期濃度を100%として、PM2.5が減少していく割合を連続測定する。

試験結果

Air Design Card (シート) 使用によるPM2.5除去性能試験結果

| | 経過時間 | | | | 除去率 |
|-----------------------|------|------|------|------|------|
| | 初期濃度 | 10分後 | 30分後 | 60分後 | |
| Air Design Card (シート) | 100 | 76.6 | 54.5 | 28.5 | 71.5 |
| 空試験 | 100 | 92.4 | 85.7 | 80.3 | 19.7 |

(単位:%)

考察 供試のAir Design Card (シート) を使用した場合、PM2.5の除去率は60分経過後で71.5%に達した。一方、空試験の場合は19.7%に止まった。このことから、Air Design Card (シート) には、空気中のPM2.5を除去する性能があることが示唆された。
尚、本試験結果は一定の密閉空間での試験による結果であり、実使用空間での実証試験ではありません (カタログなどには明記して下さい)。

本報告書は供試材料及び試験状況下においてのものであり、全ロットについての結果を報告するものではありません。

PM2.5 60分後の除去率

